

研修会を受講しての感想・意見・要望

(令和6年度・第4回)

- 1)・これまでにお客様から「口唇ヘルペスに効く薬ありませんか？」と何回か問い合わせを受けたことがあるのですが、第1類医薬品にはアクチビア軟膏というものがあるのがわかったので、これからはその情報だけでもお伝えしていきたいと思いました。
・話がわかりやすく、要点がしっかりとまとまっていたので聞きやすかったです。(T・S)
- 2)・大変勉強になりました。腰痛や関節痛で相談に来られるお客様等に、今回学んだ事を参考にし良いアドバイスができるよう努めていきます。(R・H)
- 3)・口中の異常がある場合、受診勧奨は内科又は歯科の判断になるかと思う。
・痛みといっても関節・神経又は筋肉など原因は様々なので、よく問診をとり相談しなければならないと思います。(Y・K)
- 4)・フルスルチアミンやイブプロフェン製剤の副作用に口内炎があることを恥かしながら今回の研修で知りました。勉強になりました。
・当店は年配のお客様が多く痛み止め外用薬が売れるので、使用上の注意事項など改めて勉強になりました。(D・T)
- 5)・鎮痛作用成分の種類をどの症状にいいか、注意記載事項も含めて勉強になりました。
今後わかりやすくPOP等でも対応したいと思います。
・口とノドの症状の炎症や異常は非常に相談が多く、タブレットを使つての接客も実施できるようにしたい。(T・T)
- 6)・口腔内やのどの疾患で、目にも症状が出るというのは興味深いと感じました。(A・O)
- 7)・研修の動画で、自分も症状がありとても勉強になりました。
・わからない成分があったので調べながら覚え、また勉強になりました。(T・O)
- 8)・大変勉強になりました。ありがとうございます。(N・S)
- 9)・コロナ・インフルエンザ・風邪など症状が似ている中で、来店されたお客様に効果的なアドバイスができるように接客したいと思いました。(Y・F)
- 10)・講演がとても聞きやすく、また興味を引きやすい小さな話題を各所に散りばめてくださったので楽しく学べました。人と人との関わりとしてプラスαの情報提供をして、購入者の満足度を上げていきたいです。
・消費者庁の事故情報データベースで、患者様が医薬品にどんな不安を抱くかの一例を見て、自分でもその後興味をもって調べました。数字でデータが示される分かりやすい講座でした。(S・K)
- 11)・カウンセリングの重要性を日々感じています。スタッフにも安易に販売しないようケースバイケースで都度話しています。使用者に自己判断での選択や使用状況の確認を見逃すことがあってはなりません。カウンセリングで声がけをして不備を防ぐことを日々実施しなければなりませんね。痛感しています。
・中高年で連用される症例にアドバイスしてもダメなケースがあり、販売しないことも必要な時があります。
・コロナ・インフルエンザその他の感染症の疑いがある方に、抗原キットの利用をお願いしています。
・頼まれて何回も買いに来られる方も多く要注意です。必ず声がけをスタッフをお願いしています。
・中高年者が症状が楽になるようにと連用の事例が多く、アドバイスが重要ですね。症例として、のど症状を訴える方に長期連用の副作用の可能性大の方が見受けられます。使用上の注意を読まずに安易に使用していることが原因の一つにありますので、必ず読むようにアドバイスしています。(H・A)
- 12)・最近 2、3日おきにブロン液を購入する男性がいますが、咳など全くしておらずマスクも着用していません。どのように対処すべきでしょうか？



- ・季節がら、虫さされの相談が多くなる時期なので復習をかねてとても参考になりました。
 - ・間違って覚えていた所があり、復習をかねて大変勉強になりました。
 - ・今のシーズンにドンピシャで再度の勉強になりました。(すでに花粉症にかかっているかもですネ)
 - ・5年前に実母が歯ぐきのガンになり、ちょうど堀ちえみの舌ガンが話題になり、やはり、ある程度の知識は必要だと思いました。
 - ・間違って覚えている個所があり、大変勉強になりました。ありがとうございました。
 - ・漢方は難しすぎて脳が追いつきません。簡単に覚えられる術があるなら教えてほしいです。(Y・I)
- 13)・私自身も口内炎になりやすく、ノドの異常もカゼと結びつけやすいですが、そのうらにはガンの場合や受診が正しい場合もあると知ったので、販売時のヒアリングに気をつけたいです。(A・T)

